

# 大腿骨頸部骨折骨接合術の入院日程表

	入院～	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目～6日目	手術後7日目	手術後8～13日	手術後14日目	手術後15日目～退院
月/日	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
検査 治療 処置	血液検査、心電図、X線などの検査で全身状態を調べます	手術後採血をします  手術後より血栓予防のため両足に機械を装着します(車椅子に乗れるようになったら外します)  手術前より血栓予防のためのストッキングを履きます	採血をします		採血をします	採血をします(5日目)	採血をします レントゲンをとります	採血をします(10日目) 10日目傷のガーゼを取ります	採血をします レントゲンをとります	  退院時にストッキングの除去
点滴 注射 内服	体の状態によっては点滴をします  他の病院から処方されている薬を確認します 痛みが強い時は内服薬、坐薬、点滴等で痛みを和らげるようにします	朝から点滴をします 医師の指示により必要な薬は当日朝飲んでいただきます 手術中～抗生剤の点滴をします								
食事	患者さんの状態により治療食をお出します 手術前日まで食事は可能です	何も食べないで下さい 朝7時までは水、お茶は飲んでかまいません 	朝食から食事ができます 水分を積極的に摂りましょう 							
活動 リハビリ	ベッド上での安静になります 入院時よりリハビリが始まります		車椅子に座る事ができます 状態により訓練室での歩行訓練が始まります 							
清潔	ベッド上での安静のため、看護師が体を拭きます 				傷口がガーゼからフィルム材になったらシャワー浴が可能になります 					
排泄	ベッドから降りられないため、尿の管を入れる場合があります				尿の管を抜くことができます					
退院に向けて	医師より病状の説明をします 看護師より入院生活についての説明があります  ・介護保険の申請、または変更手続きをしましょう ・手術後2～3週目程度で専門的リハビリを開始できるよう、リハビリ病院を探しましょう ・事前にソーシャルワーカーに相談することもできます  入院期間中に薬剤師が薬の説明をする為に訪問します 手術前日までに麻酔科外来を受診します( / )	手術前に手術室の担当看護師が訪問します 手術後に医師からご家族様へ病状説明があります ソーシャルワーカーよりご家族様へ転院先の相談をします	理学療法士からリハビリの状況と計画について説明があります 介護保険の申請、変更手続きの再確認をしましょう				担当医師と退院先の確認をします。	退院先の確認をしましょう  リハビリ病院へ転院の場合 → 先方へ転院日の確認をしましょう  自宅退院の場合 → 理学療法士から退院後の自主トレ指導があります		

※ 状況によって予定が変更になる場合があります。